

名城大学 通信

ようこそ名城大学へ!

元気な名城大学がリフレッシュ!
4,028名の新入生を迎えて活気あふれるキャンパス



2008年／5月号
NO.33
Meijo University



農学部では先輩がやさしく新入生の相談に応じています



テコンドー部の模範演技に拍手喝采



日 時 → 2008年7月20日(日) 場 所 → 名古屋国際会議場(全館)

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
TEL 052-683-7711 FAX 052-683-7777
<http://www.ncvb.or.jp/ncc/>
●地下鉄 名港線「日比野」または
名城線「西高蔵」下車、徒歩約5分

NHK交響楽団の現役とOBの特別コラボレーション
NHK 交響楽団団友オーケストラ

指揮 家田厚志氏

日本を代表する世界的オーケストラ【NHK 交響楽団】団員と、そのOBが
在籍する【団友オーケストラ】が特別編成にてステージを展開。



名城大学校友会

〒468-0073
愛知県名古屋市天白区塙釜口1-501
TEL (052) 832-2515 FAX (052) 835-1222

<http://www.meijo-ob.com/>
50周年記念事業の最新情報をご確認ください。
honbu@meijo-ob.com

卒業生のみなさん、新しいキャンパスを見学しませんか！

天白・八事キャンパスで、キャンパス見学会(ホームカミングデイ)を行います。
ご家族連れて、友人達と懐かしいキャンパスの雰囲気を味わいませんか。

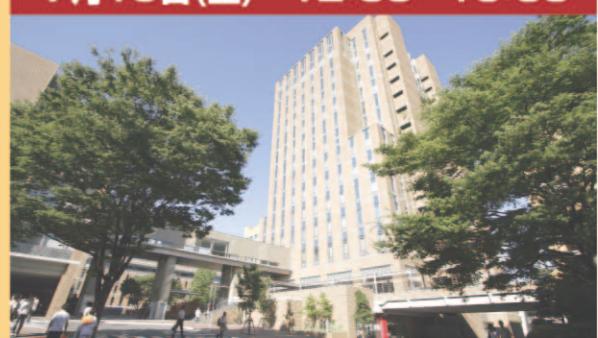
30分単位でグループごとに施設を案内します。

- ◆施設見学
 - ・ 天白キャンパス…共通講義棟北、名城ホール、タワー75
 - ・ 八事キャンパス…八事新1号館
- ◆なつかしの学食体験(無料)…天白「名城食堂」・「スカイクルーズ」
- ◆参加記念品の配布
- ◆記念写真撮影 ◆卒業生懇親会 17:00～

お問い合わせ先 名城大学振興推進準備室 052-832-1151(代)

※参加人数を把握したく同封の申込ハガキにて6/19までにお申込み下さい。

7月19日(土) 12:00～16:00



名城大学校友会
創立50周年記念事業開催

CONTENTS

1 CAMPUS NEWS

- 新入生歓迎行事 1
卒業式 3
入学式 4
それぞれの4年間 5
輝く卒業生 7
近藤 輝明さん
第5回全日本大学選抜駅伝 9
平成19年度活躍した主なクラブ 10

11 古いアルバムをめくれば

15 平成20年度事業計画について

16 平成20年度予算について

17 教育振興資金寄付者ご芳名

21 名城大学オリジナルグッズ

22 名城大学スポーツ・文化活動支援後援会だより

23 輝く青春シリーズ

24 校友会からのお知らせ

新入生歓迎行事

大学生生活は友達作りから



経営学部
2・3年生の実行委員
有志による
手作り歓迎合宿

経営学部は、4月12日(土)から13日(日)の2日間、三重県志摩市の「合歓の里」で新入生歓迎会を行いました。この行事には2年生を中心とした実行委員64人も参加。パンフレットやゲーム等もすべて手作りで、教員も交えて新入生と楽しく交流しました。

2年生のアンケートによれば、入学後友達ができたきっかけの1位に評価されているなど、新入生にとっては印象深い行事となっています。



グループごとに分かれて、ゲームをしながらのウォーカラリーを楽しむ



出発前に全教員の紹介



経営学部らしく、新商品を開発するゲームに取り組む



実行委員長の鈴木志穂さんは、「新入生の皆さんのが楽しんでくれている様子を見てとてもうれしく思いました。この歓迎会に関わることで、実行委員のみんなとも仲良くなれてとても楽しかったです。」と語ってくれました。



夜はビュッフェ方式で楽しいディナー

都市情報学部

4月11日(金)、12日(土)の1泊2日で北名古屋市のタバ研修センターで「フレッシュセミナー」を開催。新入生約200人と教職員29人に新入生歓迎実行委員の学生8人が参加し、親睦を深めました。



グループごとに参加教員との懇談を行い、大学での生活を学ぶ



担当科目やゼミナールの内容などを説明する「教員紹介」



東日本大会優勝の軟式野球部による「クラブ紹介」

薬学部

今年度から「新入生ミキサー」と名称を変えた薬学部の新入生歓迎会。これは新入生、在学生、教職員、卒業生が混ざり合つて一体感のある学部にしようと名付けられたとか。4月11日(金)から12日(土)にかけ、教職員や卒業生も参加して、蒲郡市の明山荘を会場に行われました。



期待を胸にバスに乗り込む新入生



これからの6年間をどう過ごすか、教員からのアドバイスを聞く



薬学部同窓会提供的豪華賞品に感激!



夜はお楽しみbingo大会

この他、理工学部でも各コース別に1泊歓迎会が行われ、経済・経営学部主催の馬籠・妻籠宿デイハイクにも多くの新入生が参加しました。

卒業式

春本番の陽射しの下、笑顔の卒業式

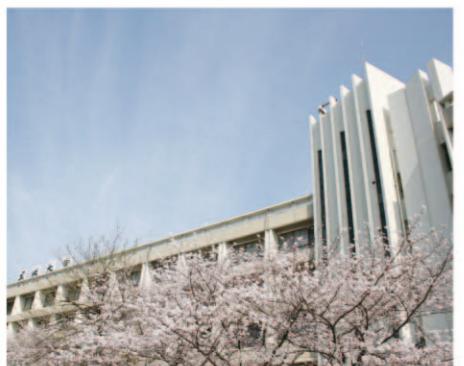
平成19年度名城大学卒業式

平成20年3月18日、愛知県体育館で「平成19年度名城大学卒業式」を挙行し、学部生3,114名、今年初めての修了生10名を送り出した。「大學・学校づくり研究科」も含め、大学院生365名の合計3,479名が、それぞれの新しい人生への旅立ちの第一歩を踏み出しました。



入学式

満開の桜の下、学部・大学院
計4,028名の新入生を迎えて
—平成20年度名城大学入学式—



2号館（理工学部）前の桜並木もちょうど満開に



緊張の面持ちで初めて学歌を歌う新入生

新入生へ期待を込めて
告辞を述べる下山 宏 学長



「威風堂々」を演奏する名城大学管弦楽団



入学式後、早速始まった新入生へのクラブ勧誘



赤崎勇教授記念「青色LED時計塔」と桜

卒業式はいつまでも思い出を作る
ことに精一杯で、なかなか会場に入らないのが常。また、終了後も会場の外には、クラブの後輩やご両親が待ち受け、晴れやかな笑顔の卒業生を囲み、祝福のカメラのシャッターが切れます。いつのころからか、卒業式に涙は縁遠く、ピースサインが似合うようになりました。



晴れやかな巣立ち

—平成19年度附属高等学校卒業式—

3月1日、附属高等学校第一体育館で「第60回卒業証書授与式」を行った。普通科398名、総合学科186名の合計584名の生徒が新しい世界に巣立ちました。

杉山伸哉校長からは「高校での3年間の足跡をこれから的人生の自

由として、新しい人生を切り開いて

欲しい」と卒業生にエールが送られました。卒業証書授与式のあとは、ホームルーム教室や校庭の思い出の場所で記念撮影をしたり、クラブの後輩達による胴上げなどの光景が見られました。



名城大学の名を胸に大きく羽たく“新卒業生” —「就職に強い名城大学」を象徴—

この春卒業した4名の方々に、学部を志望した理由や就職活動等4年間の思い出を語っていただきました。

法学部

積水ハウス株式会社

法学部法学科卒業
愛知県・名城大学附属高校出身

【法学部を選んだ理由】

法律を扱うテレビ番組を見ていて、自分の身近に起る可能性のある問題が、法律と密接に関係していると実感。たとえ法律家にならなくても、今後の人生において役に立つと思いました。

【1年次では】

学内サークル、ボランティア協議会、学外のサークルにも参加し、多くの人と接する事で視野が広がった気がします。

【2年次に】

判例を題材にして、ある問題に法律がどのように関わるのかを知ることは、新しい考え方を学ぶようで新鮮でしたね。勉強する楽しみも知り、空いた時間は図書館で自主的に勉強しました。

【3年次には】

国際法のゼミに所属。大学は、とにかく勉強するだけでなく、自分の人生を豊かにするための教養を身につける場所。その分野の専門家である教員の話は、聞かないともつたないと思います。名城大学での学びは、知れば知るほど、新しい発見がありますよ。

【4年次】

面接の前には自分のアピールポイントを明確にし、実際にはその場の雰囲気を正確に記憶しておきました。



経営学部

UFJ銀行

経営学部経営学科卒業
愛知県・小牧南高校出身

【経営学部を選んだ理由】

時代は何かに目標を持ち、実現に向けて一生懸命になることが大切だと思いました。そうすれば充実した学生生活を送れるはず。そこで得た自信が、面接だけでなく卒業後にも生かされると思います。

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

宅地建物取扱主任者資格(宅建)の勉強です。1年次から、パソコン系の資格やビジネス実務法務検定に挑戦するなど、資格取得への意識は高かつたと思います。2年次にエクステンションの宅建の講座を受け、教え方が上手でやる気を引き出してくれる先生に出会いました。そこから勉強の楽しさに目覚めたのです。宅建は3年次に取得したのですが、大学の図書館や家で毎日勉強していた思い出がありますね。資格に挑戦する姿勢は、就職活動でも評価されました。

【1年次では】

名城大学には、真面目に講義に出席し勉強するタイプが多く、遊びも勉強も一生懸命でしたね。そんな友達に出会えたからこそ多くの経験ができ、4年間で大きく成長できたのだと思います。

【2年次に】

名城大学には、真面目に講義に出席シターンシップに参加しました。目標を定めてそれに向かって努力する楽しさを感じた2週間でした。おかげで自分は人と接する仕事が合っていると考え、迷うことなく就職活動ができました。名城大学はインターンシップを推奨、企業の紹介があり、単位認定もされ、絶対にオススメですよ。

【3年次には】

夏休みを利用して、商社の事務のインターンシップに参加しました。目標を定めてそれに向かって努力する楽しさを感じた2週間でした。おかげで自分は人と接する仕事が合っていると考え、迷うことなく就職活動ができました。

【4年次】

名城大学は、長期の休みを有意義に過ごすことができます。熱中できることを見つけ出します。熱中できることを見つけると、大学生活が充実すると思います。

4年次

名城大学

大学主催の企業セミナー
やS.P.I.模擬テスト、模擬面接、1年次からサポートしてくれる個別指導担当制などバックアップ体制が充実しています。就職決定率が高いこともうなずけます。O.B.・O.G.を紹介してもらい話を聞いて、仕事のイメージもわき、面接では自信を持つのぞむことができました。

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

バスケット部の活動ですね。小・中でバスケット部に入部。週3・4日の活動であらためてバスケに集中すること

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

スケをしていて、もう一度やりたいと思うと、バスケット部に入部。週3・4日の活動であらためてバスケに集中すること

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

ができます。自分たちで練習内容を決めるため、部員同士の意見がぶつかってミーティングを重ねたり、試合に負けた涙を流したものも、今となっては貴重な思い出です。熱中できることを見つけると、大学生活が充実すると思います。

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

あとは、長期の休みを有意義に過ごすこと。これも欠かせません。



薬学部

名古屋第二赤十字病院

薬学部薬学科卒業
愛知県・瀧高校出身

【薬学部を選んだ理由】

きちんと国家資格を取得して、専門家として働きたかったため、薬学部を選択。名城大学の薬学部は、国家資格の合格率も高く、実験も豊富だと聞いていました。また、医療チームの一員として働ける病院実習も魅力でした。

【1年次では】

薬学入門で、病院見学やドラッグストアの方を招いての講演などで、薬剤師が社会で活躍している状況を知る貴重な時間になり、漠然としたイメージから病院で働きたいという明確な目標を持ちました。また、医療チームの一員として試験の勉強を始め、1年次の内容の重要さを実感しました。

【2年次に】

疾患による症状を知り、どの薬がどう作用して疾患の原因に働くかなど、本格的な薬理学が始まります。また実験・実習も始まり、化学的な背景から理解できます。座学が中心では、理解が深まらなかつたと思います。

【3年次には】

12月から研究室配属になり、4年次は病院実習や就職活動を除いた毎日、土日も研究室にいましたね。研究に没頭できる環境があるのも名城大学ならでは。最先端で高度な研究にふれ、その緊張感を味わうことができました。

【4年間でいちばん記憶に残っていること】

入学前から、病院の臨床薬剤師に興味を持ち、1年次の病院見学で改めて強く決意。名古屋第二赤十字病院の、災害地への派遣など、病院内にとどまらない活動にも魅力を感じ、応募。4年次の病院実習の経験が大きいと思いました。

薬剤師として、人々に貢献したかった



○ 京都の伏見、愛知の豊川とともに日本三大稻荷の一つとして数えられる千代保稻荷神社（岐阜県海津市）。年間250万人の参拝者があるこの神社は「おちよばさん」の愛称で親しまれています。おちは稻荷参道中心街にある大正5年創業の『やまと』本店と、27年前に建てた東口大鳥居前の川魚料理・えび道楽の店『や

宮の仕出屋へ修行に行きました。大卒の丁稚奉公ということで、近所の評判になつたものです

ご自身でも調理師の免許を持ち、日本調理師会一級の店として宣伝もしています。水車が廻る趣きのあるお庭を見ながら、名物“なまず”料理を食べるのもいいものです。

○ 近藤さんのもう一つの顔は、海津市の市会議員で議長です。（たぶん今6期連続当選22年目）「平田町だった頃は町会議員でトップ当選45歳でした。やはり議長をしたこともあります。

したが、その頃大病をして8キロ痩せました。合併で海津市になり、選挙は正直大変でした。現職が40人で定員が20人なのです。でも、トップ8には入り、平成19年10月5日に議長に就任しました

「観光をメインに掲げ、商業・工業・観光・農業それら全部を含めた観光協会の設立をめざし、2月4日に設立総会をすませました」これが公約の一つだったと言われる近藤さんは、海津市商工会筆頭副会長でもあります。

○ 「手を擧げるより下ろすときのほうが大変。何時辞めるか引き際も考えています。もちろんまだまだ名城魂で頑張つてやろうという気持ちも強いです。しかし、奥さん孝行もできるときにやつておきたいとも考えています」と言う近藤さん。愛妻勝子さんは、まだ学生の頃に鶴舞公園で開催されたトヨタの自動車ショーを見に行き、そこでモデルをしていました。勝子さんと再会（同級生で幼馴染）、それからの付き合い



○ 京都の伏見、愛知の豊川とともに日本三大稻荷の一つとして数えられる千代保稻荷神社（岐阜県海津市）。年間250万人の参拝者があるこの神社は「おちよばさん」の愛称で親しまれています。おちは稻荷参道中心街にある大正5年創業の『やまと』本店と、27年前に建てた東口大鳥居前の川魚料理・えび道楽の店『や

まと』新館の代表を務める三代目近藤輝明（こんどうてるあき）さん。（昭和38年商卒）

○ 「おちよばさん」にお参りしたら“なまず”を食べると良い。そんな名物の“なまず料理”を食べさせてくれるお店『やまと』。姿はちょっとグロテスクに見えるが、味は淡白で柔らか。ウナギと同じように創業以来

「なまずパワー」と名城魂の近藤輝明さん

まことに“なまず”が一番だと、あなたがお乳の出も良くなる甘露煮などが付いた、お値打ちなランチもあります。

平成17年11月19日には秋篠宮殿下がご来店。ご自身の研究対象でもある“なまず”をご賞味になり、帰京後、妃殿下がご懐妊になつたといい、宮内庁からお礼の電話があつたとか。

（これもなまずパワーのご利益でしょうか）

この辺りで“なまず”を食べると、なまずはお乳の出も良くなると言われます。昔はブツ切りにして味噌汁に入れて食べていて、それを、「おちよばさん」の参拝客に食べてもらおうと現在のようになります。

○ 「昭和38年卒」というと駒方校舎ですが、2年間は自宅から通い、後の2年は東郊通3丁目に下宿した学生時代は、名古屋駅地下街でよく遊びました。まだカレーライスが50円の頃です

「卒業したら東京へ就職することに憧れました。しかし、長男でもあり、父親から『大学4年間でいくら元手がかっていると思うのか』と叱られ、一



住所:岐阜県海津市平田町三郷2202-1 TEL:0584-66-3503



●平成19年度
東海学生ラグビーリーグ戦
優勝

体
ラグビー部

- 第83回
日本学生選手権水泳競技大会
200mバタフライ3位
【法・4年近藤寛彰】



●第16回
東海学生ラクロスリーグ戦
優勝

体
ラクロス部

- 第53回
中部日本学生スキー選手権大会
男子スーパー大回転
優勝
【経・4年新家崇也】



●第27回
本田宗一郎杯Hondaエコノパワー燃費競技全国大会
2位
グループ
(大学・短大・高専・専門クラス)

理
エコノパワークラブ

- 第28回
東日本学生軟式野球選抜大会
優勝
- 第33回
東海学生アメリカンフトボール秋季リーグ戦
優勝



●第34回
中部日本学生競技ダンス選手権大会
モダン選手権大会
優勝

オ
将棋部

- 第42回
中部学生自馬競技大会馬場馬術競技
優勝
【法・4年岡崎健人】



●平成19年度
西日本学生選手権ハンドボール大会
準優勝

オ
舞蹈研究会

- 中部学生ボクシング秋季大会フライ級
優勝
【法・2年山本賢蔵】
- 第25回
全日本大学女子駅伝対校選手権大会
3位
- 第5回
全日本大学女子選抜駅伝競走大会
3位
- ユニバーシアード
10000m5位
【法・2年西川生夏】

体
ボクシング部

平成19年度 活躍した主なクラブ



●第33回
東海学生アメリカンフトボール秋季リーグ戦
優勝



●第28回
東日本学生軟式野球選抜大会
優勝



●秋季愛知大学野球リーグ戦
優勝



●第54回
東海学生柔道夏季優勝大会(男子)
優勝

●第55回
東海学生柔道冬季優勝大会(男子)
優勝

●第16回
全日本学生柔道優勝大会(女子)
3位

●第25回
全日本大学女子駅伝対校選手権大会
3位

●第5回
全日本大学女子選抜駅伝競走大会
3位

●ユニバーシアード
10000m5位
【法・2年西川生夏】

体
スキーパー

体
（都市）軟式野球部

体
バーベルトレーニング部

体
柔道部

体
馬術部

体
ハンドボール部

体
女子駅伝部

1区の下藤選手（2年）は初めての全国大会経験、入学してから故障続きで走れなかつたものの、この大会ではトップと29秒差の10位でタスキをつけなげ、2区の足立選手（2年）が5位まで順位を上げ、3区で西川選手（2年）が区間2位の走りで3位まで追い上げました。4区の伊藤選手（1年）も区間2位の走りを見せたものの追い上げはできず、5区の川井選手（3年）、6区の佐藤選手（3年）とそのままの順位でテープを切りました。

1区の下藤選手（2年）は初めての全国大会経験、入学してから故障続きで走れなかつたものの、この大会ではトップと29秒差の10位でタスキをつけなげ、2区の足立選手（2年）が5位まで順位を上げ、3区で西川選手（2年）が区間2位の走りで3位まで追い上げました。4区の伊藤選手（1年）も区間2位の走りを見せたものの追い上げはできず、5区の川井選手（3年）、6区の佐藤選手（3年）とそのままの順位でテープを切りました。

平成19年12月24日、つくばで第5回全日本大学女子選抜駅伝が開催されました。

1区の下藤選手（2年）は初めての全国大会経験、入学してから故障続きで走れなかつたものの、この大会ではトップと29秒差の10位でタスキをつけなげ、2区の足立選手（2年）が5位まで順位を上げ、3区で西川選手（2年）が区間2位の走りで3位まで追い上げました。4区の伊藤選手（1年）も区間2位の走りを見せたものの追い上げはできず、5区の川井選手（3年）、6区の佐藤選手（3年）とそのままの順位でテープを切りました。



6区 (7.67) 3年 (5.5) 2年

(区間)(距離)	選手名	タイム	通過順位	区間順位
1区 (5.0)	ひとみ	16.08		
2区 (3.0)		9.45		
3区 (5.5)		17.56		
4区 (3.5)		11.43		
5区 (6.0)		19.57		
6区 (7.67)		25.23		

仙台での全日本大学女子駅伝では、残り500メートルで佛教大学にかわされ惜しくも3位に。皆涙で報告をしたものでしたが、泣けば強くなるわけではないと今回は決意をしてきたと言います。その言葉通りに3位でも前を向いて仲間の元へ駆け寄りました。次期キヤブテンになつた佐藤絵理選手、強くなつた姿に来季の期待がかかるります。



アンカーの佐藤選手



理事長、学長と東北支部の皆さん



次回への決意を語る選手達



応援団の皆さん

悔し涙は流さない、勝つて流します！

古いアルバムをめくれば

【第3回】農学部

今回は農学部になります。
天白キャンパスだけではなく、春日井市にある附属農場の紹介もします。

古いアルバムをめくれば【第3回】



附属農場入口から見た風景



昭和34年、5月 附属農場の敷地で実験する「音速滑走体」



新校舎建築工事



附属農場本館
昭和17年9月に建設され、陸軍名古屋造兵廠鷹来製作所として使用されていました。それを昭和25年3月、文部省から増設許可書が下り農学部の整備が始まりました。この建物は、昭和27年3月に使用が許可され、内部を改造して現在に至っています。この古さは特筆すべきものがあります。右:昭和35年、当時は農学部本館、左:平成19年4月



昭和43年
12月鷹来校舎から天白校地へ移転
昭和57年、
9号館完成



**附属農場
全景**
左の白い屋根は隣の工場、右の建物は春日井総合体育館



農学部創立50周年(2000年)を記念して同窓会により修景工事が行われた(右)、5号館前庭も今は工事のこのような状態です(2008年2月)(左)



5号館 今は北側に「研究実験棟Ⅰ」が建設され(現在、残った南側を解体中です)。この跡地は広場になる予定です。



昭和41年には、天白キャンパス移転の先駆として1号館が竣工。その後2号館、4号館も完成。昭和43年12月の天白5号館竣工を待って農学部が春日井市から移転。大学の周辺では、学生用アパート、下宿の建設ラッシュも始まりました。



昭和57年に農学部実験棟の9号館が竣工。昭和58年には、附属図書館、本部棟、11号館および12号館も完成し、総合大学としての姿が整いました。



(平成12年) 卒論実験



附属農場本館前での実験風景



(昭和42年)
鷹来校舎、本館地下の
実験室



(昭和42年) 鷹来校舎、本館1階の農芸化学系
実験室



(昭和61年6月～62年5月)
卒論実験風景



(昭和61年6月～62年5月) 卒論実験風景



(平成12年) 就職ガイダンス



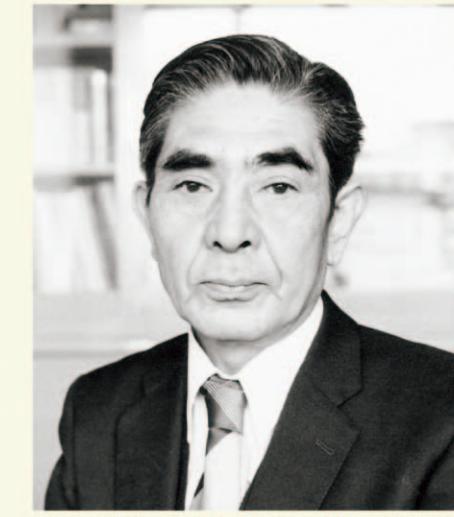
(平成10年) 附属農場本館を入ると農産物の販売をしています。近くの人たちで、人気商品は午前中で売り切れます。



(昭和36年) 田植祭



(昭和36年)
田植祭の日の農学部若手教員



農学部教授で学長をされた、長戸一雄氏(左)(昭和54年)と川上幸治郎氏(右)(昭和47年)



昭和30年頃の田植祭。昔から変わらない姿です。



平成19年度の「田植祭」には、伊藤春日井市長、下山学長、船隈農学部長、春日井市卒業生の会会長梶田さんも田植えをしました。



(昭和43年) 収穫祭



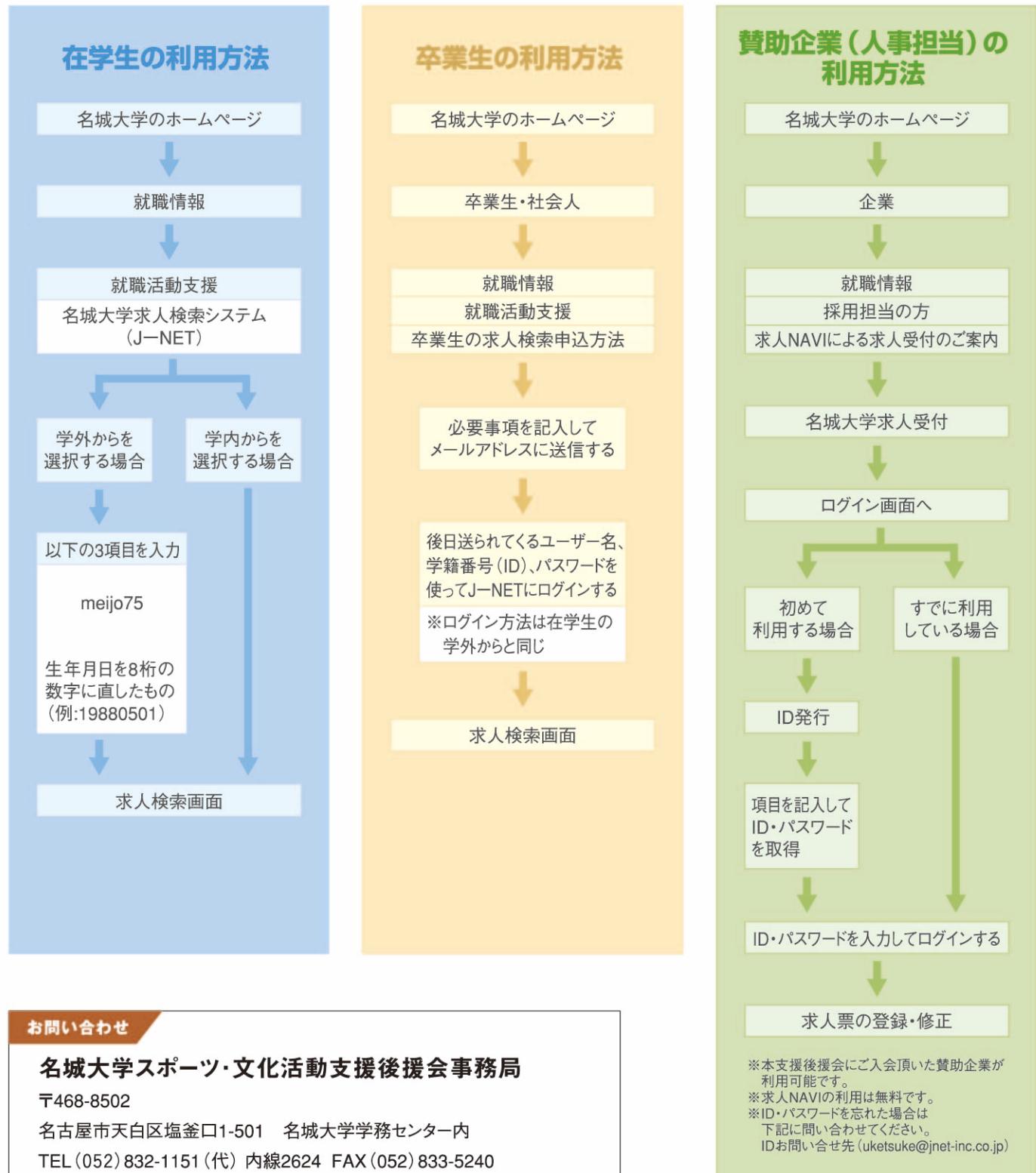
(平成19年度) 収穫祭



(平成19年度) 収穫祭
右から大橋理事長、下山学長、船隈農学部長

賛助企業求人ナビを開設しました

名城大学の在学生、卒業生の皆さんの就職を支援いたします。



MEIJO ORIGINAL GOODS

名城大学オリジナルグッズ

※価格は予告なく変更することがあります。



卒業生の皆さんの来場をお待ちしています!

平成20年7月20日(日)50周年記念行事開催(名古屋国際会議場)

「あの日の自分に逢いに来て、人生のランドマークをともに仰ぐ一日」

この一日を名城ファミリーで共有し、母校「名城大学」のさらなる発展につなげたい。

今こそ校友がひとつになって「縁を円(和)に広げましょう!」

詳しくは次ページをご参照ください。あなたの参加をお待ち申し上げております。

校友会会長 林 譲史朗

校友会創立50周年記念事業基本コンセプト

当会発足以来、最も重要かつ意義のある記念事業とともに、次の100年を念頭に据えたコンセプト策定

1. 次世代に向けた新しい校友会づくりのコンセプトを発見する機会とします
2. 一過性のイベントとしてではなく持続性のある事業へ向けた「きっかけづくり」とします
3. 校友同士の交流を深めながら母校の魅力を再認識・再発見する場とします
4. 各学部の企画や若年会員・在校生が積極的に参画できるイベントとします
5. 全国の支部を活用し、全国へ魅力を発信します



50周年キャッチ

「時を重ね、煌めく未来へ」

校友会50年の歴史の重みを実感し、これまで卒業生が築き上げてきた実績・社会的役割を踏まえ、これを「次代を築く栄になう」後輩たちに伝授し、煌めく未来につなげる「夢の架け橋」としたいとの願いを表わしました。

記念式典

記念式典は名城大学校友会創立50周年を記念するにふさわしく、この日に寄せる「卒業生の思い」と「在学生の思い」をN響団友オーケストラの演奏、朗読と映像で綴るプロローグからはじまります。
そして、クライマックスにはゲストアーティスト・岡本真夜が登場。
共に学んだあの日、夢、情熱、友情を呼び起こし、明日への勇気を与える歌声が響きます。

校友会からの
お知らせ

名城大学校友会は
創立50周年を迎えた

校友16万人の和

vol.7

輝く青春 シリーズ

管弦楽団

クラシックで和を奏でる管弦楽団

いつも「入学式」「卒業式」に、舞台の下左奥で正装した団員が、「学歌」やエルガー作曲「威風堂々」を演奏して、式典を盛り上げてくれています。

団員は現在50人、8号館地下の音楽練習室で毎週月曜日は管楽器、水曜日は弦楽器、木曜日は合同で練習をし、後は自主練っています。平成19年12月6日は「初見会」といって、コンサートと同じように演奏する練習でした。

指揮は式典や演奏会では吉田年一先生(音楽総監督・常任指揮)ですが、本日はトレーナーの清水さんと白津さん(学生)です。

岡田健太団長(理・環2年)は、「まとまりはあまり……でも仲はとてもいいサークルです」と語ってくれましたが、個々で練習をする人、楽器の手入れに余念がない人、おしゃ

べりをする人でまとまりのない音があふれている練習室も、トレーナーの合図でピタッと止まり静かになります。タクトが下ろされると、さあクラシック音楽への誘いです。

毎年10月には定期演奏会も行います。一度生の演奏も聴きにきてください。いいものですよ。

(今回は企画等担当団内の水野愛子さん(人・人2年)にお世話になりました)



想い

今年の入学試験受験者も増加し、平成13年度と同じまでになったと聞きました。18歳人口が減る中、受験者が増えていることはありがたいことです。関係の皆様に感謝します。入学者数が確定するのは5月ですが、4月に入り、新入生の姿があふれる活気あるキャンパスになることでしょう。

2004年8月No.22から今回の原稿まで(4月以降の行事除く)担当し、最初は卒業生関係未着分の戻りの多さに驚きました。その名簿も精査され、今は大切な情報として管理しています。私はこの3月に選択制定年で退職しますが、取材等でお世話になった皆様始め、ご愛読いただいた皆様に感謝いたします。後任者も皆様に喜んでいただけるよう、新しい企画を取り上げてくれるものと思います。今後とも名城大学をよろしくお願いします。

富田すみ子

